



令和3年2月26日
国土交通省 中部地方整備局
中日本高速道路株式会社
名古屋高速道路公社

記者発表資料



2021年5月1日(土)に全線開通！
～ 名古屋西 JCT～飛島 JCT 延長 12.2km が開通 ～
合わせて中京圏の高速道路料金が変わります！
～同日、2021年5月1日午前0時から移行します～

※名二環は、名古屋第二環状自動車道の略称。※開通式などの詳細は別途お知らせします。

<開通区間の路線名・IC・JCT 名称が決定>

【別紙1】開通区間の概要とインターチェンジ名称

<中京圏の新たな料金体系>

【別紙2】中京圏の高速道路料金が変わります

※ 詳しくは、NEXCO中日本公式WEBサイトをご確認ください



<今回の開通により期待される主な効果>

【別紙3】中京都市圏の経済効果発現に寄与！

【別紙4】名古屋港への物流効率化に寄与！

【別紙5】名古屋港との連携による地域防災力の向上！

開通にあたり、関係機関による名古屋環状2号線開通効果検討会議を設立し、ストック効果のとりまとめをおこなっており、下記 WEB サイトにて公表しております。

NEXCO 中日本 WEB サイト



愛知国道事務所 WEB サイト



【参考1】料金表と注意点

【参考2】開通効果検討会議概要

記者発表クラブ

国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、国土交通省交通運輸記者会、中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、名古屋市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 愛知国道事務所 TEL：052-761-1191(代表)
副所長 服部 一宏 計画課長 丹羽 武志

中日本高速道路株式会社 広報課 TEL：052-222-3628(直通)

名古屋高速道路公社 経営企画部広報課 TEL：052-919-3236(直通)

名古屋第二環状自動車道（名二環）は、名古屋環状2号線の専用部を構成する延長54.3kmの高規格道路です。このうち、名古屋西JCT～飛島JCT（延長12.2km）については、平成21年度事業化、平成24年度工事着手し、このたび、2021年5月1日に開通となり、名二環は、全線開通します。

この開通により、名古屋環状2号線（延長66.2km）は、専用部および一般部含め全線開通となります。

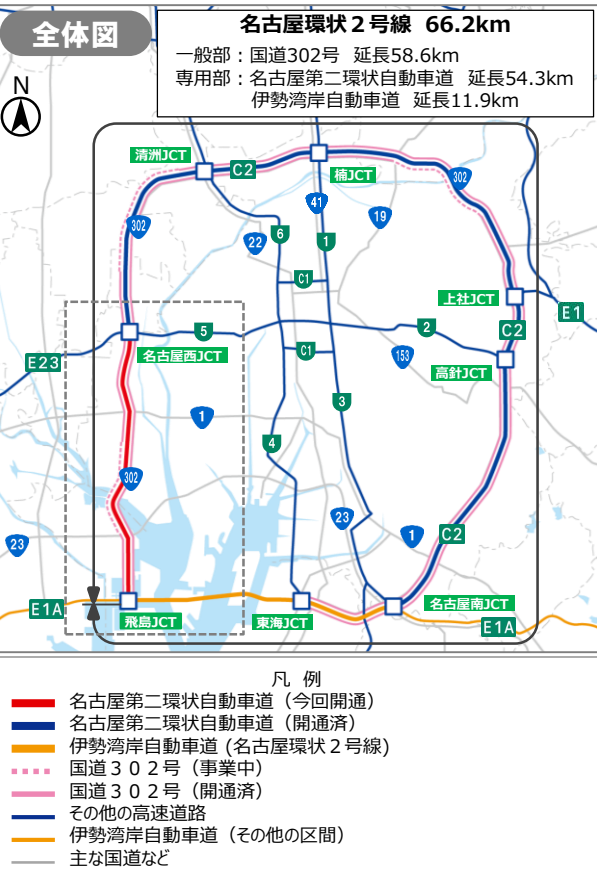
開通区間の概要

道路名	名古屋第二環状自動車道
車線数	4車線
起終点	愛知県名古屋市中川区島井町～ 愛知県海部郡飛島村木場
延長	12.2 km
開通日	2021年5月1日（土）

名称決定IC・JCTの所在地

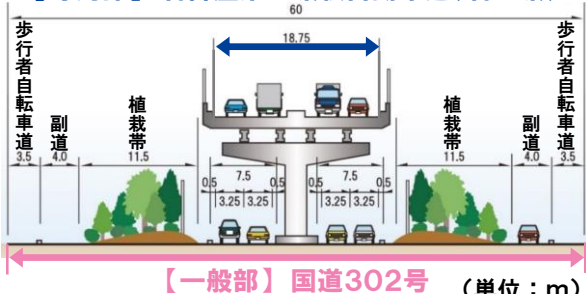
IC名称	所在地
名古屋西JCT南IC(仮称) → 千音寺南IC	愛知県名古屋市中川区 服部
富田IC(仮称) → 富田IC	愛知県名古屋市中川区 江松西町
南陽IC(仮称) → 南陽IC	愛知県名古屋市中川区 南陽町
名四西IC(仮称) → 飛島北IC	愛知県海部郡飛島村 梅之郷
飛島JCT(仮称) → 飛島JCT	愛知県海部郡飛島村 木場

名古屋第二環状自動車道(名古屋西JCT～飛島JCT)の位置図・断面図



名古屋環状2号線 断面図

【専用部】名古屋第二環状自動車道(名二環)

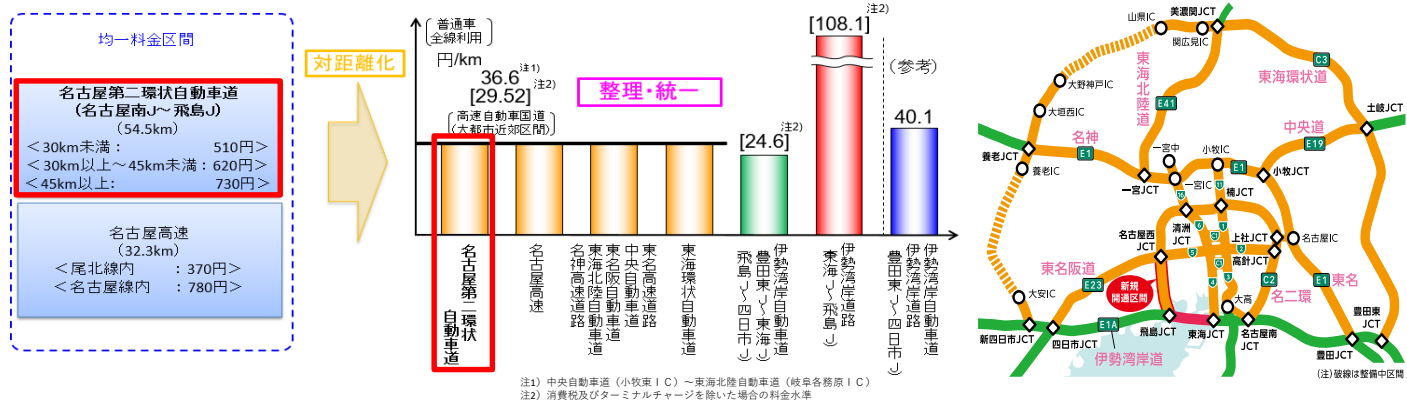


名二環全線開通と同日 2021年5月1日午前0時より

中京圏の高速道路料金が変わります

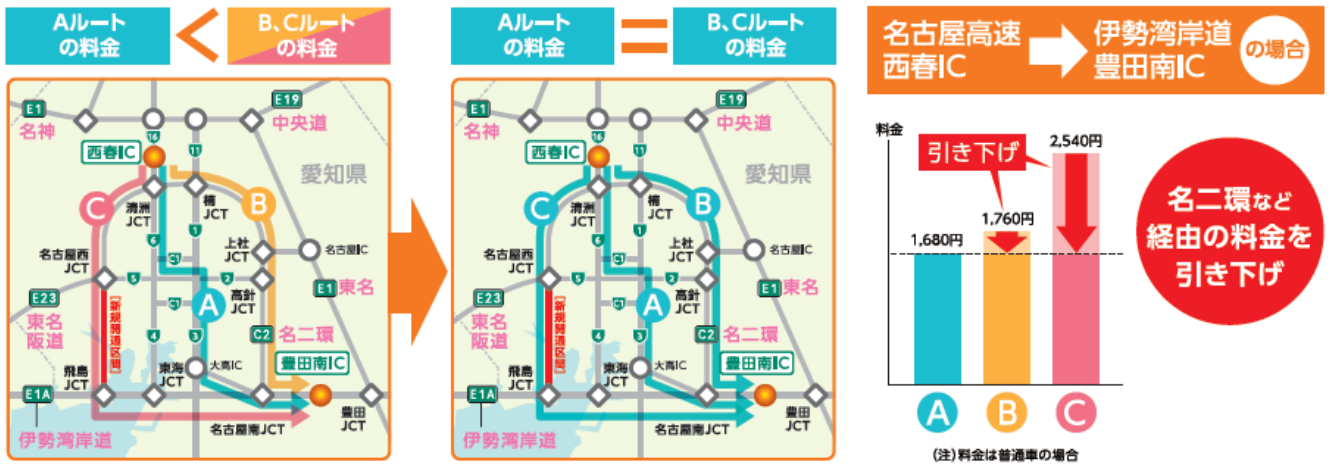
【1】料金体系の整理・統一

- ①名古屋第二環状自動車道(名二環),名古屋高速道路に**対距離料金制**を導入します。
- ②東海環状自動車道の内側の**高速道路料金を大都市近郊区間の料金水準に統一**します。

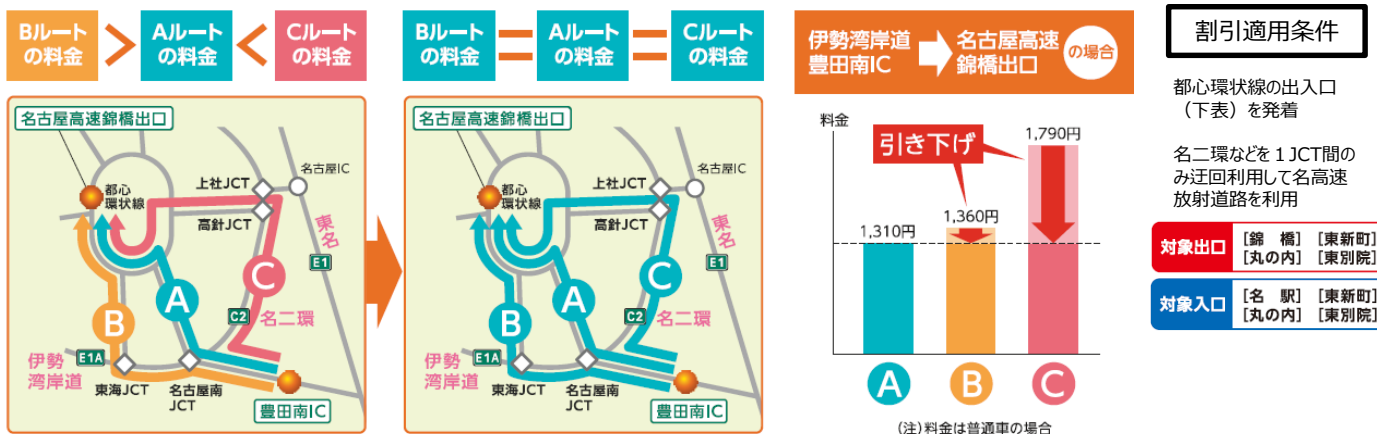


【2】起終点を基本とした継ぎ目のない料金を実現

- ①名二環の利用が料金の面で不利にならないよう、経路によらず、起終点間の最短距離を基本とする料金になります。※ただし、都心部経由の料金の方が高い場合には、都心部経由の料金は引き上げません。



- ②都心部への流入・流出に関して、交通分散の観点から、経路によらず、起終点間の最短距離を基本とする料金になります。



今まではAルートに交通が集中して渋滞が発生していましたが、渋滞を避けてB、Cルートに迂回利用していただいてもAルートと同じ料金になります。

※詳しくはNEXCO中日本公式WEBサイトをご確認ください。



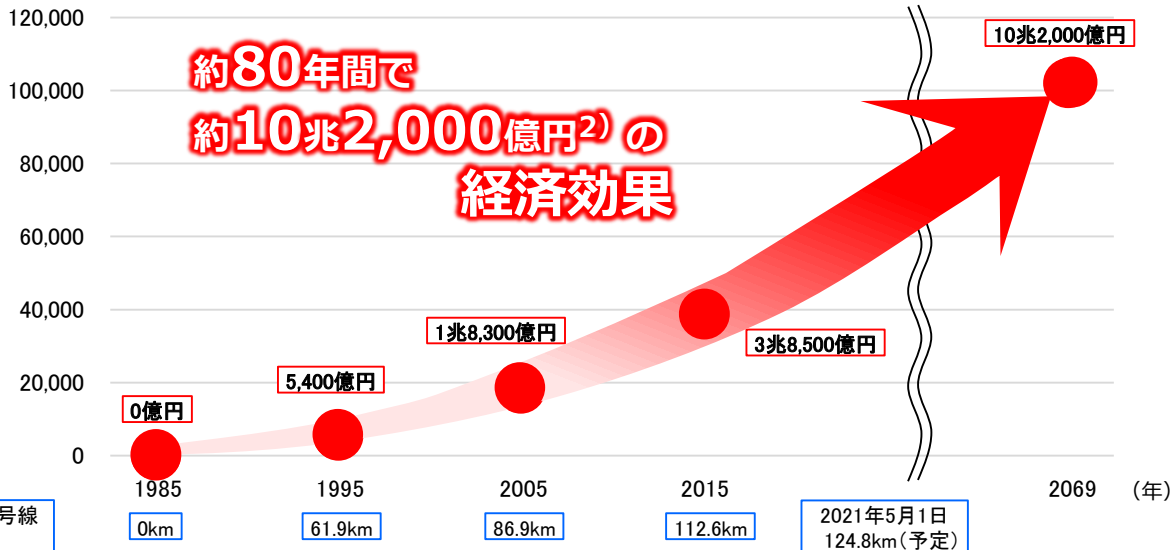
名古屋環状2号線の整備による経済効果

- 名古屋環状2号線の開通による経済効果は沿線・非沿線エリア¹⁾ に広がっている。
- 名古屋環状2号線の全線開通により、約80年間で約10兆2千億円²⁾ の経済効果が見込まれ、中京都市圏の地域経済の発展を促進。

中京都市圏への経済効果



経済効果の累積額（億円）



1) 沿線エリア：名古屋市（北区、西区、中川区、港区、守山区、緑区、名東区、天白区）、春日井市、東海市、大府市、清須市、あま市、大治町、飛島村
非沿線エリア：愛知県（上記の市区町村以外）、岐阜県南部、三重県北勢地域

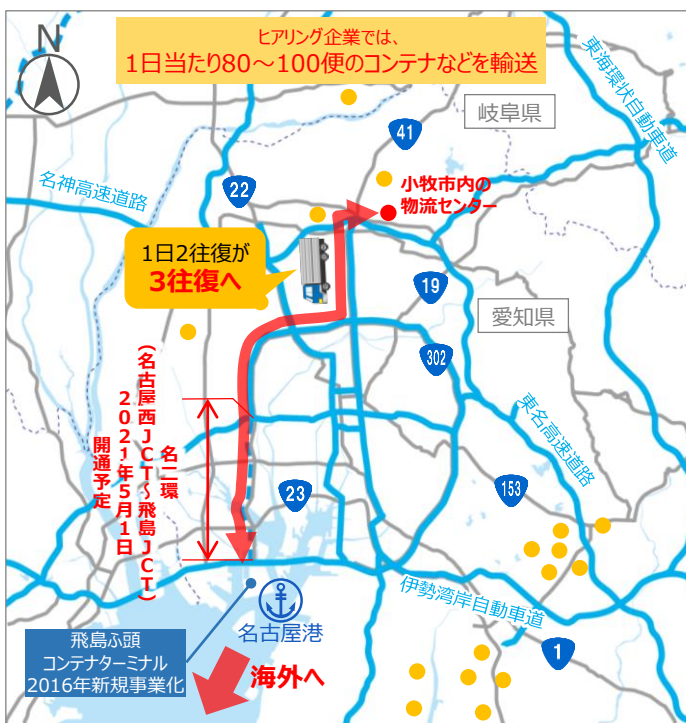
2) 応用都市経済モデルを用いた試算で、設定条件に基づき1988年から2069年の82年間に中京都市圏にもたらされる現在価値化された便益の累積額。

※名古屋環状2号線の開通延長は名二環、伊勢湾岸自動車道、国道302号の合計値



名古屋港のコンテナ貨物

名古屋港への物流の動き

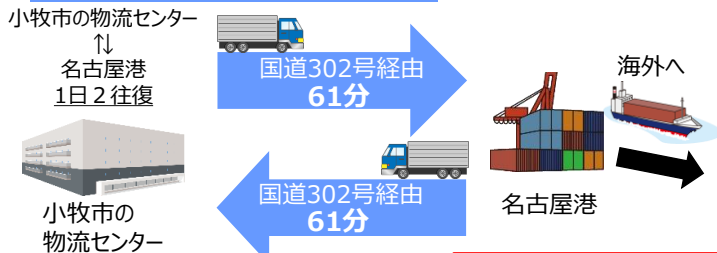


- 名古屋港飛島ふ頭のコンテナターミナル整備により、海外向けのコンテナ貨物取扱量は、約20年で3倍に増加。また、飛島ふ頭取扱コンテナの約4割が小牧・岐阜方面へ輸送。
- 名二環（名古屋西JCT～飛島JCT）の整備により、所要時間が短縮され、小牧市～飛島ふ頭間の物流の回旋数が増加（1日2往復→3往復）と物流が効率化。
- 名古屋環状2号線全線開通と飛島ふ頭のコンテナターミナル整備※で、物流機能の強化による相乗効果の発揮が期待。

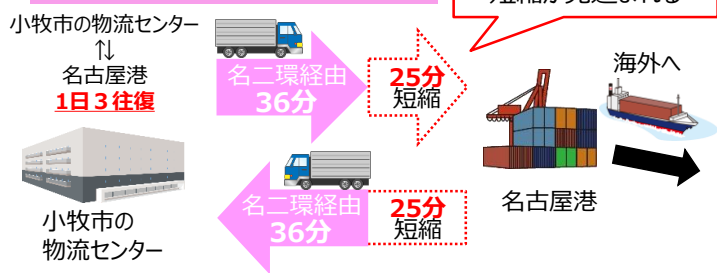
※飛島ふ頭のコンテナターミナル整備：水深15m岸壁（耐震）

名古屋港への物流のイメージ

名二環（名古屋西JCT～飛島JCT） 整備前



名二環（名古屋西JCT～飛島JCT） 整備後

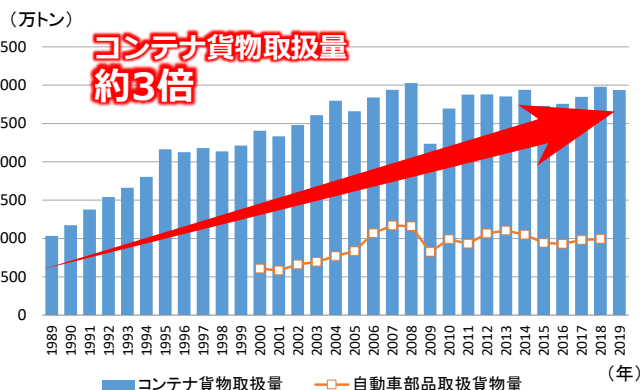


往復で約50分の短縮が見込まれる

所要時間短縮により、2往復→3往復

※名二環（名古屋西JCT～飛島JCT）の所要時間は設計速度（60km/h）にて算出
国道302号の所要時間は平成27年度全国道路・街路交通情勢調査結果より算出

飛島ふ頭のコンテナ貨物取扱量の推移



出典：名古屋港管理組合「名古屋港統計年報」
※公表されている自動車部品貨物取扱量は2000年からのみ

企業の声

飛島ふ頭と小牧市の物流センター間で、1日当たり80～100便のコンテナなどを輸送しています。
トラックドライバー不足を補うため、物流の効率化を検討しています。名二環（名古屋西JCT～飛島JCT）の整備により、1日の回旋数が2回から3回に高められます。
[企業ヒアリング結果より]





災害時の名古屋港からの物資輸送



凡例

【重要物流道路】 — 重要物流道路 — 代替・補完路

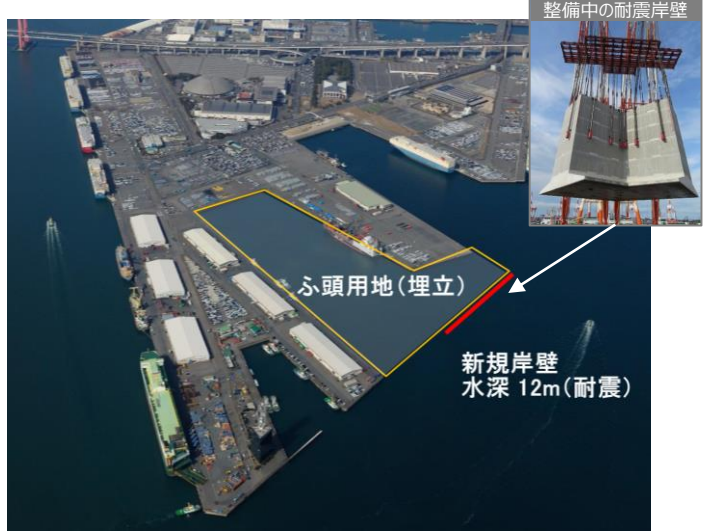
【連絡する拠点】

重要物流道路	都市（地方中核都市等）	●
空港・港湾、鉄道貨物駅（拠点空港、重要港湾、コンテナ取扱駅等）	空港・港湾、鉄道貨物駅（拠点空港、重要港湾、コンテナ取扱駅等）	●
物流拠点（トラックターミナル、工業団地等）	物流拠点（トラックターミナル、工業団地等）	○
代替・補完路	都市（市区町村の役場）	●
防災拠点（備蓄基地、総合病院等）	防災拠点（備蓄基地、総合病院等）	○

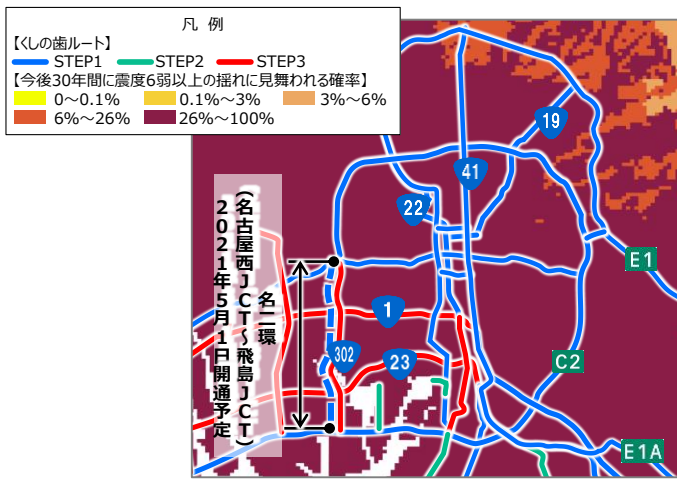
出典：国土交通省「重要物流道路位置図」

- 名二環（名古屋西～飛島）は、強震動予測地域（震度6強以上）や、海拔ゼロメートル地帯など、地震による被災や津波浸水リスクの高い地域を通過する高規格道路。
- 災害に強い名二環（高規格道路）と防災機能強化が進む名古屋港（防災拠点）の連携により、被災地への迅速な緊急支援物資の輸送が可能となるなど、地域防災力が向上。

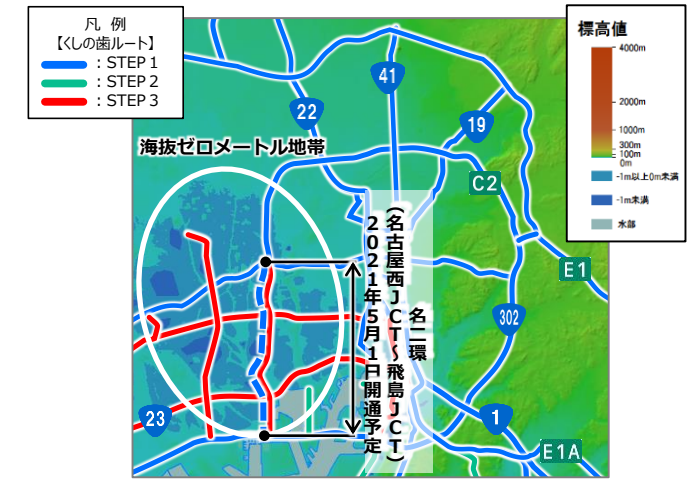
金城ふ頭の耐震岸壁の整備



巨大地震発生確率と海拔ゼロメートル地帯



出典：国立研究開発法人防災科学技術研究所「全国地震予測地図2018年版」中部地方幹線道路協議会 中部版「くしの歯作戦」(令和2年6月改訂版)



出典：国土交通省「色別標高図」中部地方幹線道路協議会 中部版「くしの歯作戦」(令和2年6月改訂版)

名二環の料金表と注意点

ETC車

現在の均一料金制から対距離料金制に変わります。

・全車種に上限料金、下限料金などの設定があります。

【主要IC間の料金表】

道路名	方向	IC区間	距離	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
名古屋第二環状自動車道 (名二環)	外回り	楠～勝川	1.7km	210円	260円	320円	420円	630円
		富田～清州東	12.2km	480円	560円	640円	820円	1,250円
		名古屋西～名古屋	28.3km	620円	770円	950円	1,260円	1,890円
		飛島～名古屋	40.5km	770円	930円	1,100円	1,500円	2,280円
	内回り	松河戸～勝川	1.0km	210円	260円	320円	420円	630円
		千音寺南～飛島JCT	11.3km	460円	530円	610円	770円	1,170円
		大森～南陽	29.4km	620円	770円	950円	1,260円	1,890円
		植田～飛島北	39.9km	770円	930円	1,100円	1,500円	2,280円

■ETC割引について

割引名称	主な内容
深夜割引	0時～4時までの間に対象となる道路を走行。30%割引。
平日朝夕割引 (後日還元型)	<ul style="list-style-type: none"> ETCマイレージサービスに事前登録したETCクレジットカード又はETCパーソナルカードを利用し、6時～9時までの間、または、17時～20時までの間に入口または出口料金所を通過。 原則、朝、夕それぞれ最初の1回に限り適用。最大100km走行分まで最大50%を後日還元。 月毎の割引対象となる利用回数に応じ還元率を設定。無料走行分として後日還元。

※割引後の料金は四捨五入により10円単位の端数処理を行います。

※各割引の適用条件やその他の割引などの詳細については、NEXCO中日本公式WEBサイトをご確認ください。

※名二環の休日割引は、名二環の全線開通（中京圏新料金導入時）に合わせて終了します。

非ETC車

現金車などは、名二環の入口からご利用いただける最大距離の料金となります。

・全車種に上限料金、下限料金などの設定があります。

【主要ICの料金表】

道路名	方向	入口IC	利用可能距離	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
名古屋第二環状自動車道 (名二環)	外回り	有松	2.4km	230円	260円	320円	420円	630円
		引山	17.1km	610円	720円	830円	1,080円	1,690円
		勝川	23.5km	620円	770円	950円	1,260円	1,890円
		清洲東	32.4km	680円	850円	1,050円	1,390円	2,110円
		飛島北	51.9km	950円	1,100円	1,260円	1,730円	2,670円
	内回り	南陽	5.8km	320円	350円	390円	480円	680円
		千音寺南	11.3km	460円	530円	610円	770円	1,170円
		清洲東	20.7km	620円	770円	950円	1,260円	1,890円
		大森	35.2km	750円	930円	1,100円	1,500円	2,280円
		有松	51.0km	920円	1,100円	1,260円	1,730円	2,670円

開通効果検討会議

名古屋環状2号線(名古屋西～飛島)開通効果検討会議

[設立趣旨]

名古屋環状2号線の開通による影響把握に当たって、関係機関が密接に連携し、開通効果検討等を行うことを目的に設置。

[参加機関]



国土交通省



中日本高速道路(株)



名古屋高速道路公社



愛知県



名古屋市



飛島村



名古屋港管理組合



名古屋商工会議所



(一社)中部経済連合会